

◎環境の保護の分野における協力に関する日本国政府と
アメリカ合衆国政府との間の協定の有効期間の延長及
び一部改正に関する交換公文

（略称） 米国との環境保護協定の有効期間の延長及び
一部改正取極

昭和五十五年 八月 五日 東京で
昭和五十五年 八月 五日 効力発生
昭和五十五年 八月二十三日 告示

（外務省告示第二九八号）

目 次

日本側書簡	ページ
1 協定の有効期間の延長	一五九七
2 協定第四条の改正	一五九七
米国側書簡	一五九九

(環境の保護の分野における協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の有効期間の延長及び一部改正に関する交換公文)

(日本側書簡)

書簡をもつて啓上いたします。本大臣は、千九百七十五年八月五日にワシントンで署名された環境の保護の分野における協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定(以下「協定」という)に言及する光栄を有します。本大臣は、更に、両政府の代表者の間で最近到達した次の了解を日本国政府に代わつて確認する光栄を有します。

1 2の規定によつて改正された協定は、千九百八十年八月五日から五年間延長される。

2 協定第四条を次のように改める。

第四条

この協定に基づく特定の協力活動の細目及び手続を定める実施取極は、両政府又は両政府の機関のいずれか適当なものを当事者として行うことができる。

本大臣は、閣下が前記の了解をアメリカ合衆国政府に代わつて確認されれば幸いであります。

この書簡は、日本語及び英語により作成しました。

米国との環境保護協定の有効期間の延長及び一部改正取極

(Japanese Note)

Tokyo, August 5, 1980

Excellency,

I have the honor to refer to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the United States of America on Cooperation in the Field of Environmental Protection (hereinafter referred to as "the Agreement"), signed at Washington on August 5, 1975. I have further the honor to confirm, on behalf of the Government of Japan, the following understanding reached recently between the representatives of the two Governments:

1. The Agreement, as amended by the provisions of paragraph 2 below, shall be extended for a period of five years from August 5, 1980.

2. Article 4 of the Agreement shall be deleted and replaced by the following:

"Article 4

Implementing arrangements setting forth the details and procedures of the specific cooperative activities under this Agreement may be made between the two Governments or their agencies, whichever is appropriate."

I shall be grateful if Your Excellency would be good enough to confirm, on behalf of the Government of the United States of America, the foregoing understanding.

This Note is done in the Japanese and English languages.

米国との環境保護協定の有効期間の延長及び一部改正取極

一五九八

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かつて敬意を表します。

千九百八十年八月五日に東京で

日本国外務大臣 伊東正義

アメリカ合衆国特命全権大使

マイケル・J・マンズフィールド閣下

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Masayoshi Ito
Minister for Foreign Affairs
of Japan

His Excellency
Michael J. Mansfield
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of
the United States of America

(米国側書簡)

書簡をもつて啓上いたします。本使は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本使は、更に、前記の了解をアメリカ合衆国政府に代わつて確認する光栄を有します。

この書簡は、英語及び日本語により作成しました。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百八十年八月五日に東京で

アメリカ合衆国特命全権大使

マイケル・J・マンズフィールド

日本国外務大臣 伊東正義閣下

(U.S. Note)

Tokyo, August 5, 1980

Excellency,

I have the honor to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honor to confirm, on behalf of the Government of the United States of America, the foregoing understanding.

This Note is done in the English and Japanese languages.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Michael J. Mansfield

Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of
the United States of America

His Excellency
Masayoshi Ito
Minister for Foreign Affairs
of Japan

(参考)

この取極は、昭和五十年八月五日にワシントンで署名された米 国 と の 環 境 保 護 協 定 (昭 和 五 十 年 二 国 間 条 約 集 及 び 条 約 集 第 二 四 八 六 号 参 照) の 有 効 期 間 を 昭 和 五 十 五 年 八 月 五 日 か ら 五 年 間 延 長 す る こ と 及 び 同 協 定 第 四 条 を 改 正 す る こ と に つ い て の 両 政 府 間 の 了 解 を 確 認 し た も の で あ る 。